学校番号	305

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	『地理総合』（東京書籍）						
副教材等	『新詳高等地図』（帝国書院）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理総合では、「地理的な見方」と「地理的な考え方」の基本を身につけることを１つの目標とします。「地理的な見方」とは、どこに、どのようなものが、どのように広がっているか、様々な事象を位置や空間的な広がりとのかかわりでとらえ、地理的な事象として見いだすこと。また、そうした地理的な事象にはどのような空間的な規則性や傾向性がみられるのかなどを考える力のことです。「地理的な考え方」とは、そうした地理的事象が”なぜ”そこでそのようにみられるのか、また、”なぜ”そのように分布したり移り変わったりするのかを考える力のことです。

つまり、地理総合は「暗記科目」ではありません。何の文脈もなく知識を断片的に覚えるのではなく、ある場所について論理的に説明する力を身につけてもらいます。授業中は受け身の姿勢ではなく、自ら「なぜ？」と追究し続ける積極的な姿勢を求めます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】

地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互 の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察 したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想し たり，考察，構想したことを効果的に説明したり，そ れらを基に議論したりしている。	地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会 の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題 を主体的に解決しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	地図や地理情報システムでとらえる現代世界	・緯度と経度 ・地球儀と世界地図 ・日本の位置と領域 ・地図の種類 ・地形図の役割 ・主題図の種類と読み取り ・地理情報システムと地図	a:世界地図や地球儀での表現方法ならびに日本の位置や領域についての基本的な事柄を理解し,その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し,有用な情報を選択して,読み取ったり図表にまとめたりしている。 b:地球上の位置に関する事柄について，緯度・経度や世界地図・地球儀や領域の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している。 c:地球上の位置に関する事柄に対する関心と課題意識を高め,それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	定期考査	定期考査 レポート課題	授業ワークシート パフォーマンス課題

	資料から読み取る現代世界	・交通の発達 ・情報通信の発達 ・国境をこえる人々の移動 ・拡大する貿易 ・つながる世界、多極化する世界	a:・交通・通信技術の発展と国境をこえたさまざまな結び付きについて,基本的な事柄と追究の方法を理解し,その知識を身に付けている。 ・交通・通信手段や貿易構造の変化,世界の国家群の特徴などについて,地図や図表の読み取りを通じて理解を深めている。 b:・交通・情報通信が国境をこえて結び付き,その結び付きがますます強固になっていることについて,地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している。 ・貿易や観光などにみられる国境をこえたモノや人の動きについて,地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している。 c:交通・通信の発達による社会の変化と,それとともに起こるようになった諸問題に対する関心と課題意識を高め,それを意欲的に追究し,とらえようとしている。	定期考査	定期考査 レポート課題	授業ワークシート パフォーマンス課題

2学期	人々の生活文化と多様な地利的環境	・生活文化の多様性と国際理解 ・生活文化と自然環境 ・生活文化と社会環境	a:・世界にみられる多様な文化について,基本的な事柄と追究の方法を理解し,その知識を身に付けている。 ・さまざまな産業とそれらの分布について基本的な事柄と追究の方法を理解し,その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し,有用な情報を選択して,読み取ったり図表などにまとめたりしている。 b:・文化の違いがなぜ生じるかということについて,多面的・多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している。 ・世界各地で多様な地形や気候・植生がみられることについて多面的・多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している。 ・さまざまな産業の特徴や産業立地,それらの変化について多面的・多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している。 ・地域の文化や人々の暮らし,産業の違いを,それぞれの地域の自然環境との関連に着目しながら多面的・多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している。 c:・文化の多様性と異なる文化の理解や共存に関して関心と課題意識を高め,それらを意欲的に追究し,とらえようとしている。 ・さまざまな自然環境に対応した人々の生活や産業の工夫について関心と課題意識を高め,それらを意欲的に追究し,とらえようとしている。 ・技術の発展やグローバル	定期考査	定期考査 レポート課題	授業ワークシート パフォーマンス課題

			化などによってどのように産業が発展･変容してきたかについて,関心と課題意識を高め,それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。			
	様々な地球的課題と国際協力	・地球環境問題 ･資源･エネルギー問題 ・人口問題 ・食料問題 ・居住・都市問題 ･民族問題･紛争と平和の構築 ・持続可能な社会の実現をめざして	a:･さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し,その知識を身に付けている。 ･地図や統計･画像などの諸資料を収集し,有用な情報を選択して,読み取ったり図表にまとめたりしている。 b:地球的な課題について,地域性や歴史的背景,日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的･多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している。 c:各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め,それらを意欲的に追究し，とらえようとしている。	定期考査	定期考査 レポート課題	授業ワークシート パフォーマンス課題

3学期	自然環境と防災	・日本の自然環境の特色 ・さまざまな自然災害と防災	a:・変化に富んだ日本列島の自然環境,大きな被害をもたらす自然災害について,基本的な事柄と追究の方法を理解し,その知識を身に付けている。 ・多発している日本列島の自然災害とその克服について,基本的な事柄と追究の方法を理解し,その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し,有用な情報を選択して,読み取ったり図表などにまとめたりしている。 b:・日本列島の地形や気候と自然災害について,地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している。 ・日本列島のさまざまな自然災害と防災対策について,地域性や日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し,その過程や結果を適切に表現している c:・日本列島の豊かな自然環境と近年増大している自然災害に対する関心と課題意識を高め,それを意欲的に追究し，とらえようとしている。 ・深刻な日本列島の自然災害と防災に対する関心と課題意識を高め,それを意欲的に追究し,とらえようとしている。	定期考査	定期考査 レポート課題	授業ワークシート パフォーマンス課題

	生活圏の調査と地域の展望	・学校の周辺について調査	a:・地域調査の手順や注意すべきことを理解している。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し,有用な情報を選択して,読み取ったり図表にまとめたりしている。 b:・身近な地域の特徴を,設定したテーマに沿ってとらえ,明らかになったことを適切に表現している。 c:身近な地域の特徴を明らかにするために,意欲的に地域調査に取り組もうとしている。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度